



音にきく 60回目の ありがとう

高石市市制施行60周年 高石市立図書館開館45周年

図書館では様々な記念イベントや展示を開催。
すでに終了したイベントも合わせてご紹介します。

関連図書



『高石市史』1巻～4巻
高石市史編纂会/編集

『高石市のあゆみ』

高石市教育委員会, 高石市郷土史
研究委員

『泉州の昭和』岡本 健/著・監修
樹林社

郷土資料
コーナー
にあります

教えてください!

あなたの知っている

高石

高石市民

わたしたち

みんなの高石年表をつくろう!

図書館に掲示している年表を参考にみなさんの知っている高石のお話を
あつめています。ご家族から聞いた昔話やあなた自身の思い出など...。
いろいろな年代の高石の思い出を集めて年代別に関連資料と合わせて
展示しています。どんどん増えていく高石の歴史に、あなたの思い出も
ぜひ追加してください☆

募集期間: 2026年5月1日(金)～8月24日(月)

わたしのおすすめの1冊

市制60周年を記念して市民の皆さんから募集した「わたしのおすすめの
1冊」を図書館本館エントランスと分館に展示しています。

高石市ゆかりの人物の著作なども置いていますので

ぜひ手に取って読んでみてくださいね📖



郷土資料室(本館内)展示
高石市市制施行60周年記念展
「還暦の高石市」

昭和41年(1966)11月1日に高石市が
誕生して今年で60周年を迎えます。
人でいうと「還暦」となる今年、
高石市のこれまでの歩みをそれぞれの
時代背景とともに、本展示で紹介
しています。

高石市立図書館45周年記念事業

絵本作家

さいとうしのぶ うたって楽しむ



わたしの絵本

高石市立図書館開館45周年記念行事として、
去る7月12日、絵本作家さいとうしのぶさんにご講演いただきました。たくさん絵本を読んだり歌ったり、子どもも大人も大盛り上がり☆
終了後はサイン会も開催しました。図書館に
頂いたサインは本館と分館のカウンターに掲示
しています。ぜひご覧ください。

関連図書



『あっちゃん あがつく』
たべものあいうえお
リーブル



『たこやき ようちえん』
ポプラ社

イベントレポート



～健康コラム⑱～

“笑う門には健康来る”

「笑う門には福来る」。誰もが一度は聞いたことのあることわざではないでしょうか。

「ハッハッハッ」と笑うことには、心と身体を健康にするさまざまな効果があるといわれています。例えば、心への効果としてはストレスの軽減やリラックスが挙げられます。また、身体への効果としては、免疫力の向上、血流の改善、糖尿病の予防や改善、痛みの緩和、さらには認知症予防などがあることも分かってきています。

私たちの身の回りには、笑いのきっかけがたくさんあります。家族や友人との会話はもちろん、落語を聞いたり、お笑い番組やコメディ映画を観たり、漫画を読んだりするのもよいでしょう。自分で面白いことを考えたり、日常の中で楽しい出来事を見つけたりすることでも、笑いはたくさん生まれます。

それでも「なかなか笑えないな」と感じるときは、作り笑いをしてみましょう。口角を上げて笑顔の筋肉を動かすことで、脳が本当に楽しいと感じ、幸福感が高まるといわれています。また、笑顔には周囲の人にも笑顔を広げる「ミラー効果」があります。

これはもう、笑うしかありませんね。1日1回、「ハッハッハッ」と大笑いして、健康で楽しい毎日を過ごしましょう！

参考文献『1日1回！大笑いの健康医学』 大平哲也／著
さくら舎／出版 498.3 オ

図書館スタッフおすすめのこの1冊！

日中はまだまだ暑い日が続きますが、夜が少しずつ長くなってきました。今回はそんな秋の夜におすすめの1冊をご紹介します。



読みやすそうと手に取った連作短編集。悩みを抱えながら、それぞれの人生を歩んでいる主人公達に共通しているのは、タケトリ・オキナという男性のポッドキャスト『ツキない話』を聴いているということ。一見かわりのない世界に生きている登場人物の人生が、読み進めるうちに重なりあったことに気づかされ、ミスリードされて思い込んでいたことが、違った結末をむかえ驚かされる。ミステリーを読んだ気分にもなり、疲れた心を癒し優しい気持ちにしてくれる、そんな作品です。

『月の立つ林で』 青山美智子／著 ポプラ社 913.6 ア

高石市にゆかりのある 人物紹介

宮本 常一

1907年生まれ。山口県出身。民俗学者。大阪で郵便局員や小学校教員を務めた後、渋沢敬三が主宰するアチック・ミュージアム（後の日本常民文化研究所）に入り、日本各地で民俗調査を行った。大阪府泉北郡取石村（現在の高石市取石）の取石尋常高等小学校に勤務していた時期に、当時の教え子たちが調べた村の様子をまとめた一冊の本『とろし』を制作したことから高石ゆかりの人物とされている。

高石市立図書館では『宮本常一著作集別集』〈1〉としてその内容を読むことができる。当時の高石の暮らしぶりや人々の生活を知ることができる貴重な一冊である。

『宮本常一著作集別集』〈1〉 宮本常一／編著 未来社
(380 ミ 高石) は郷土資料コーナーでご覧いただけます。



『宮本常一』
佐野 真一／責任編集
河出書房新社 289.1 ミ



『宮本常一と民俗学』
森本 孝／著
玉川大学出版部
289 ミ

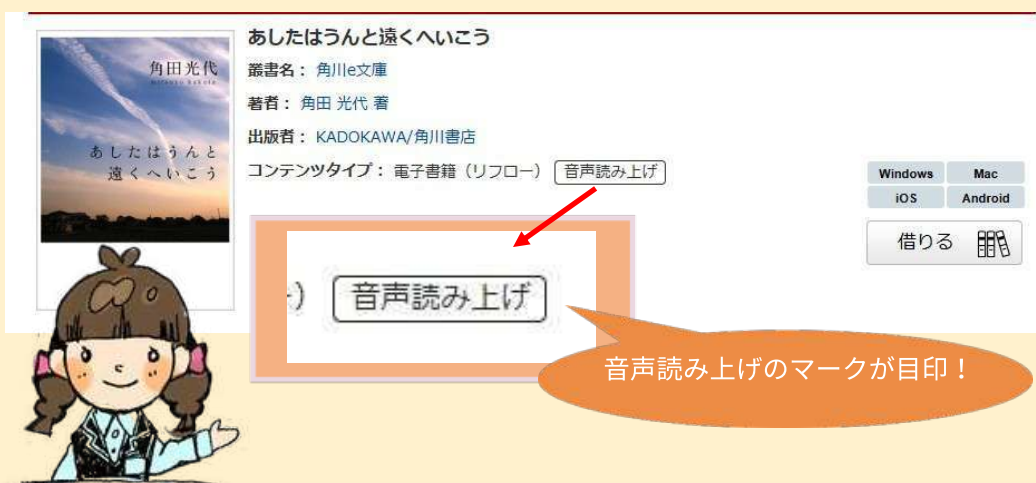
図書館ライフをもっと快適に♪

電子書籍編

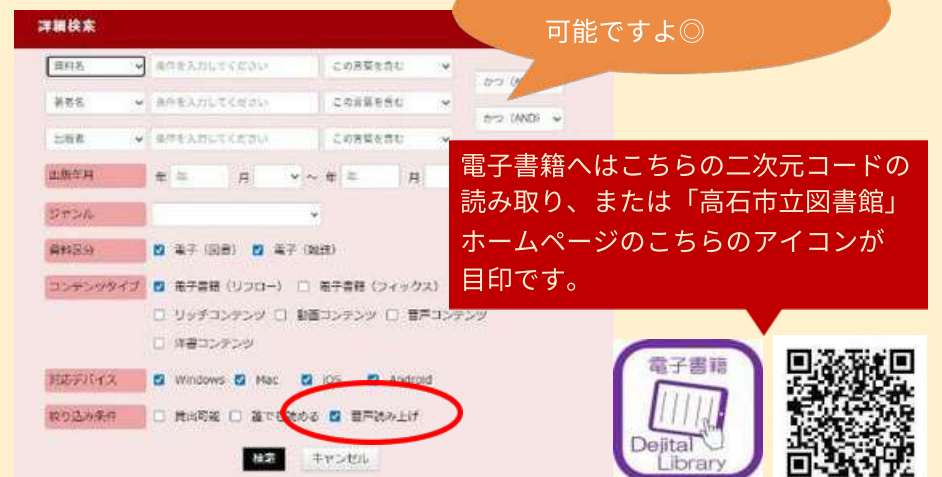
本を読みたいけど目が疲れてきてなかなか読もうという気持ちになれない...そんな時にすすめたいのが電子書籍の「音声読み上げコンテンツ」。

「音声読み上げ」のマークがあるものに限り、音声で楽しむことができます。これなら家事をしている時や、移動時間にも気軽に本を楽しめます！

ぜひご活用ください。※高石市立図書館の電子書籍は高石市在住・在勤・在学の方のみご利用いただけます。



音声読み上げのマークが目印！



電子書籍へはこちらの二次元コードの読み取り、または「高石市立図書館」ホームページのこちらのアイコンが目印です。

〈発行〉高石市立図書館 指定管理者 株式会社図書館流通センター
●高石市立図書館（本館）
〒592-0014 高石市綾園1丁目9番1号（アブラたかいし4階）
TEL 072-263-3100

●高石市立図書館（分館）
〒592-0013 高石市取石3丁目9番8号(とろしプラザ1階)
TEL 072-273-3160